

2026 年度 春期実施
課程：前期
専攻：産業関係学
No. 1

入 学 試 験 問 題
(注) ☐ 問題用紙に直接解答すること。
☒ 別紙の解答用紙 1 枚に解答すること。

試験科目 英 語	受験番号
氏名	

[I] 次の文章は、英国の人事管理の専門家が、報酬決定システムについての米国との違いを論じたものである。この文章を日本語に訳しなさい。

※

(著作権の都合上、問題文を掲載しておりません)

* 出題した文章は、Armstrong, M. and Brown, D. (2017) Job Evaluation Versus Market Pricing: Competing or Combining Methods of Pay Determination? *Compensation & Benefits Review*, Vol. 49(3), 153–160.からの抜粋である。なお、原文には注釈及び出典の記載があるが、出題文中には示していない。

2026 年度 春期実施

課程：前期

専攻：産業関係学

No. 1

入 学 試 験 問 題

(注) ☒ 問題用紙に直接解答すること。

☐ 別紙の解答用紙 枚に解答すること。

試験科目 専門に関する論文	受験番号
氏名	

〔I〕働き方改革の目的について説明しなさい。その上で、ワークライフバランスの実現が重視される一方で、医療・福祉や運輸・物流、建設などの分野において人手不足が深刻化している現状を踏まえ、今後の働き方改革のあり方について論じなさい。

※

2026 年度 春期実施

課程：前期

専攻：産業関係学

No. 2

入 学 試 験 問 題

(注) ☒ 問題用紙に直接解答すること。

☐ 別紙の解答用紙 枚に解答すること。

試験科目 専門に関する論文	受験番号
氏名	

〔Ⅱ〕いわゆる「103万円の壁」について、その制度的背景を説明しなさい。また、この制度が労働者の就業行動や労働市場にどのような影響を与えてきたのかを整理した上で、近年の政策動向を踏まえつつ、今後の方向性について論じなさい。